

関西女性活躍推進フォーラムの今後の取組の考え方 ～住んで、働いて、子育てしやすい関西をめざして～

令和2年12月24日
関西女性活躍推進フォーラム事務局

1 新型コロナウイルス感染症対策がもたらした変化

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、これまで当たり前だと思われていた常識が変化
- 新たな価値観や、「新しい生活様式」をはじめとする新たなスタイルの登場
(キーワード：東京一極集中の是正、デジタル、リモート、通勤時間削減 など)
- これらは、女性活躍の更なる推進にプラスの方向に変化をもたらす可能性
- このことから、関西女性活躍推進フォーラムでは、今回のコロナ対策の結果としてもたらされたプラス面の影響に着目し、取組を展開

2 テーマ

新型コロナウイルス感染症対策による「新しい働き方」をチャンスに！

3 新しい働き方への変化

- ・都市一極集中型から分散・ネットワーク型へ
- ・デジタル化の進展による生産性の向上
- ・サテライトオフィス開設、テレワーク・在宅勤務の増加 など



- 男女を問わず、地方に居住しながら、大都市圏の事務所に勤務が可能
- 自宅、サテライト、事業所を選ばず、自由で弾力的な働き方が可能な革新的な時代が到来
- 農林水産業への従事や起業等、地方での就業機会が更に拡大

※地方空港等、関西圏ではインフラが充実。 ※紙媒体のPDF化、クラウドサーバー利用の更なる実施



- 東京一極集中でなければならぬ理由は無くなり、本社機能を含めた地方への分散・移転が加速
- 地方から東京圏への人口流出の抑制、さらには東京圏から地方への人口移動による、地方在住者の増加が期待
- 新しい働き方をきっかけとする人口分散は、地方における新たな就業機会の増加に寄与
- 働き方の変化がもたらす生活スタイル（ワーク・ライフ・バランス）の高度化に寄与

4 関西女性活躍推進フォーラムの取組の方向性

新しい働き方への変化の機運をチャンスとして捉え、関西女性活躍行動宣言の合い言葉、「住んで、働いて、子育てしやすい関西」をめざし、それぞれの果たすべき役割に基づき行動を進めていく。

以上